



広報

ごじょうめ

町民憲章

たがいに助け合い、思いやりのある町をつくります

- 職人の町“五城目”の灯をともし続けよう 2
- 観光講演会開催 3
- ふれあい広場 4
- カメラレポート 5
- スポーツコーナー 6
- お知らせコーナー 7
- 野草のたのしみ 8



“ふうふう”焼いもを食べながら、ハイポーズ
元気な杉沢保育所の皆さん

「落葉の上を雪が走る」季節になつた。今日から「師走」。何かと気ぜわしい日々の中で、温かい食べ物・ほつと一息つける場所は、身体だけではなく心の中まで温めてくれる。

以前は、石焼いもといえば車を引いて売って歩いたものだが、最近では「ピーツ」という音と共に小型トラックで売り回る姿が登場する。街角のどこからともなくただよつてくるあの香ばしい匂いは、懐しい冬の匂いで、火の灰に埋めて焼いたり、いろりであぶつたりして食べる風景が消えつたのは、何とも寂しい気がする。

ふうふう”焼いもを食べながら、ハイポーズ
元気な杉沢保育所の皆さん

ふるさと歳時記
No. 577

昭和62年(1987年)

12月1日

(毎月1日・15日発行)

発行／五城目町

編集／文書広報課 ☎ 0188(52)2100代

印刷／五城目印刷 ☎ 0188(52)3531代

職人の町“五城目”的灯をともし続けよう



伝統を守る鍛冶職人



切味を誇る五城目刃物

鍛冶屋さん やつてみませんか

本町には、古くから鍛冶屋さんが多く、山の道具や農具を作っていましたが、近年山や田の作業が機械化するにつれて需要が少くなり、鍛冶屋さんもそれぞれに転廻業し、今では六人に減ってしまいました。

しかし、最近になって本物志向が強まり、手造りのすばらしさが見直されるようになってきました。職人が造った包丁などが人気を呼び、最近

では需要も増え、売り上げもだんだんと伸びてきています。ところが、現役として頑張っている鍛冶屋さんは、かなりの高齢であるうえ、後継者が一人もなく、このままでは町に鍛冶屋さんがいなくなるのではないかと心配されています。せっかく本物志向により明るいきざしが見えてきたのに、後継者がないまま、伝統のある町の特産がなくなることは大へん残念なことです。

鍛造技術を習得するには、かなりの期間を必要としますが、自立するまでの間は給料を支給し、設備の譲渡についても考慮するそうです。

詳しいことは、一番町の一関刃物工場(☎52-2516)へお問い合わせください。

そこで、五城目鍛冶協同組合(会長・一関卯一郎さん)では、将来、鍛冶業で身を立てようとする若い人に技術を伝授するため、希望者を募集しています。

年齢は三十歳ぐらいまでで、健康な方であればどなたでも結構のこと。

鍛造技術を習得するには、かなりの期間を必要としますが、自立するまでの間は給料を支給し、設備の譲渡についても考慮するそうです。

詳しいことは、一番町の一関刃物工場(☎52-2516)へお問い合わせください。

山田氏が
仙台国税局長表彰

昭和六十二年秋の生存者叙勲に三氏



秋の生存者叙勲に三氏

宮田清三郎氏、斎藤豊治氏の

三氏がその栄誉に輝きました。
受章内容は次のとおりです。

◆勲六等瑞宝章—教育功労
中村清次郎氏(七十九歳・新町)

杉沢小・中、内川中、馬場
目中学校長、五城目幼稚園
長を歴任。

◆勲六等瑞宝章—消防功労
斎藤豊治氏(六十歳・野田)

宮田清三郎氏(八十一歳・新畠町)
昭和三十一年から町議連続
五期。その間、副議長、土
木常任委員長などを歴任。
◆勲六等瑞宝章—消防功労
斎藤豊治氏(六十歳・野田)

古川町の山田國三氏は、十一
月五日、仙台市で仙台国税局長
表彰を受けました。

山田氏は、昭和二十七年、本
町青色申告会の設立に当たり自
ら発起人として積極的に尽力し、
設立と同時に理事に就任。以来、
会員の育成指導と組織の拡大、
強化に努め、五十二年には税務
署長表彰を受けられています。

わが町の観光を考える

観光講演会の開催

本町の活性化を目指した観光ビジョン作成や特産品（土産品）の商品改良について、現在、町では事業を進めていますが、これに伴う講演会を開催します。町民の皆さん、多数ご聴講ください。

▽日時 十二月八日（火） 午後一時三十分

▽会場 役場正庁

演題「観光開発と地域の活性化について」
◎山崎充先生

○溝尾良隆先生（理学博士）
・立教大学講師
・東京都観光事業審議会専門調査委員

○山崎充先生
・専修大学短期大学教授
演題「特産品の開発について」

菅江真澄記念碑を建立

江戸時代の文人、菅江真澄

の記念碑が、このほど菅江真澄記念碑建設委員会（委員長

十人が参列。小林委員長や賀谷町長ら六人によって除幕され、その除幕式が、十一月十五日、上山内の円通寺境内に

おいて行われました。

除幕式には、関係者ら約五

人蔵氏）によって建立

されました。

また、最近、山野に自生する山ゆりが少な

くなっています。同協会では、山

ゆりの球根三百個を十一月十三日、雀館公園

に植え付けました。

協会では、将来、町内いたるところで山ゆ

りが見られるような「山ゆりの里」にしよう

と張り切っています。



円通寺境内に建立された菅江真澄記念碑

五城目城閉館のお知らせ

森林資料館“五城目城”は、十二月一日から来年の三月三十日まで閉館します。



五城目町観光協会

朝市と城をテレホンカードに 五城目町観光協会

五城目町観光協会（会長・荒川豊治さん）では、本町を紹介するテレホンカードを作りました。テレホンカードの図柄は、朝市と五城目町の写真を組み合わせたもの。「朝市と城のある町」のキャッチフレーズをそのまま図柄に取り入れました。価格は、五十度数（五百円相当）で一枚八百円。五城目町商工会やリバーサイド磯ノ目で取り扱っており、来町記念や贈り物として喜ばれているそうです。

また、最近、山野に自生する山ゆりが少なくなってきたことから、同協会では、山ゆりの球根三百個を十一月十三日、雀館公園に植え付けました。

協会では、将来、町内いたるところで山ゆりが見られるような「山ゆりの里」にしようとしています。

かわりごはん全国大会で バツキヤの会が実演

十一月十六日、東京都晴海で開催された「かわりごはん全国大会」に、五城目バツキヤの会の渡部フサさんと伊藤コトさんが出場し、「おやきの実演と試食」を行いました。

この大会は、米の消費拡大を目的に食糧庁が主催しているもので、全国からお国自慢の特産品が会場いっぱいに集められました。中でも本町の

おやきの実演にはお客様の長い列ができるほどの人気。用意した五百個のおやきが、開演時間が途中で無くなりそうになつたため、半分にして試食していただいたとのこと。お客様の中には「秋田に行けばどこにでも売っていますか」とか「詳しい作り方を教えてください」と質問される方が多かったです。



人気が集中した五城目町のおやきコーナー
～大忙しの伊藤さん（左）と渡部さん～

都連会長表彰に
伊藤光也氏

南秋田・河辺身体障害者福祉大会

十一月十日、秋田県生涯教育センターで開催された、第七回南秋田・河辺郡身体障害者福祉大会において、町村の伊藤光也さんが都連会長表彰に輝きました。これは、長年の身体障害者協会における団体育成に尽力されたことが認められたものです。

また、表彰式の後、浅見内の根本武雄さんが体験発表をし、障害を持ってからの苦労や悩みなどを話されました。

ふれ
あい
広場

自慢つ
煙町町内会

この教室は、昭和六十一年六月、
“町民にバレエの楽しさを知つても
らいたい”と田町の館岡晴美さんが
開設しました。館岡さんは、秋田市
の柏原クラシックバレエアートスク
ールの柏原良子氏に師事し、バレエ
を学んできた方です。

開設当初は、なかなか町民のみな
さんにバレエを理解してもらえなか
ったようですが、産業文化祭の芸文

グルーフ訪問

ハナレ工
五城目教室

協芸能発表会で幾度か踊りを披露し、だんだんと楽しさを知つてもらえるようになつたとのこと。

現在、練習日は、毎週木曜日と土曜日です。

生徒のひとりは、「中学校の時に新体操をやっていたので、バレエにはとても興味があり、この教室に入りました。バレエの一つ一つの形を身体でつくるのはとても難しいです。これからも趣味として、ずっと続けていきたいと思います。」と語ってくれました。

今月十三日、秋田県民会館で開催される同アートスクールの発表会には、本教室からも生徒が出演し踊りを披露するとのことで、皆さんは練習に汗を流していました。



パドブレの練習をする生徒さんたち

眞に「オセド王国」の觀を呈している。

町内独自の行事は、元日
の綱引き、祭典特別飾り、
お盆夏祭り、運動会、春の
鮎釣り、山菜採り等々ある
が、これら凡てに若者会が
先頭になり、婦人部、老人
クラブの協力を得て、町内

今、考えられるることは大
々的な「火防せ祭」、これを
何とかしたい。

何しろ、我が町内は火防
せの神「十三騎さん」の鎮
魂の里でもあるのだ。

過去、何事にござりても一番で「打倒！畠町」と各町内の目標にされ、勝つて当たり前、「町内が大きいからなあ……。」と評され続けってきたが、大きいがゆえのそれなりの悩みもある。今、それを超越して燃えているのが「若者会」である。

活性の歩みを続いている。
何よりも大町内のコミニケーションづくり…。

献血ありがとうございます

本間	木央	平間
佐藤	誠	雅子
高橋		1
伊藤		2
小玉	直人	加藤千佳子
春美	2	1
綾子	松	2
金田美恵子	畠山	高橋
10	仁美	宮子
畠山	1	1
志保		1

年賀状の印刷は
器 どんな印刷物にも
五城目印刷所 対応出来る技術と設備
☎ 52-3531

実行しましょう。月にいちど、 「積み立ての日」

しんきんの 定期積金

消防団員ら500人が参加

湖東部総合防災訓練

湖東部総合防災訓練が、11月6日、湖東部消防連絡協議会と町の主催により、本町部一円で開催されました。

当日は、湖東部各町の消防団員と署員約350人が参加したほか、NTT五城目電報電話局や東北電力（株）五城目出張所などの参加協力があり、約500人の関係者で訓練を行われました。

地震発生により火災が起きたことを想定し、五城目第一中学校と五城目幼稚園での避難訓練や、長町町内会の協力によるバケツリレー消火など14箇所で本番ながらの訓練を展開。

最後に、消防団員とポンプ車27台、ラッパ隊の吹鳴による行進が、バスター・ミナル前から東北電力裏の広場まで行われ、訓練を終えました。



寄贈した鎧と刀を中央に長谷川さんと町長が記念撮影

カメラレポート



長町町内会の皆さんによるバケツリレー消火

鎧と刀を寄贈

米沢町の長谷川さん

この度、米沢町の長谷川倉太郎さんより町に鎧と刀が寄贈になりました。

長谷川家は延宝年間に五城目町に移り住んでから現在まで約300年位になるそうです。本家は長谷川作兵エで秋田市寺内でしたが、現在仁井田に住んでおり当主は長谷川清作さんです。

寄贈された鎧は、長谷川家に代代伝わったものといわれまた、長谷川家は昔、湊安東氏の家来であったともいわれておりますが、定かではありません。

この鎧と刀は、森林資料館に展示されることになっています。



総務庁長官からのメッセージを朗読する今野隊長

総務庁長官のメッセージを手交

青少年健全育成キャラバン隊

青少年健全育成県キャラバン隊が、11月19日、役場庁舎を訪れ、今野隊長が総務庁長官からのメッセージを伊藤助役に手渡しました。

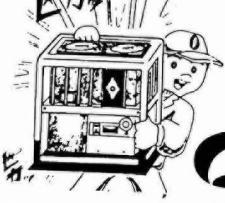
11月は、全国青少年健全育成強調月間。期間中は、青少年の健全育成に関する啓発運動を展開し、その一環としてキャラバン隊が県内18市町村を巡回したものです。

メッセージの手交式を終えたキャラバン隊は、本町部を巡回し日程を終えました。

どんなストーブでも修理します!!

- 反射ストーブのしん交換
- 分解整備
- 取付・点検

☎ 52-9497



信頼の炎を燃やして

喜びワタナベ燃料

お待たせしない、13分仕上げ

洗車会員募集

温水使用で真冬もOK!

・上記洗車・ワックス掛けの他、当店では

車内清掃も含めてこのお値段です。

何度洗車WAXしても!

1ヶ月会員 円

3,000

6ヶ月会員 円 1年会員 円

15,000 27,000

フリーでワックスのみの場合1,200円

きれい好きの
面倒くさがり屋さん、
集って下さい。
冬こそ愛車の手入れを!



あなたのコミュニティープラザ

湖東商事有限公司

昭和シェル石油五城目給油所

五城目町大川下桶口字屋敷下62

☎ 75-3550・4317



五一中男子Aが優勝

南秋卓球選手権大会

南秋田郡卓球選手権大会団体の部は、十一月十五日、広域体育館で、小学生と一般百五十人が参加して行われました。

試合結果は次のとおりです。

【一般男子団体】

▽決勝トーナメント一回戦

五城目A 3-1 五城目B

天王町 3-0 大潟村

▽同決勝

天王町 3-1 五城目A

▽同準決勝

五城目A 3-1 五城目D

井川中 A 3-0 井川中D

大潟中 B 3-1 五一中D

五一中 B 3-1 五一中D

▽同準決勝

五一中 B 3-1 五一中D

井川中 A 3-0 井川中B

大潟中 B 3-1 0 井川中B

井川中 A 3-0 井川中B

大潟中 A 3-0 井川中B

五一中 A 3-0 井川中B

▽同決勝

五一中 A 3-0 井川中B

▽同決勝

五一中 A 3-0 井川中B

周年を記念して同窓会名簿を八月に発行し

同窓会名簿の残部あります



▽問い合わせ先

五城目第一中学校 鈴木利雄
(52-2051)

五城目第一中学校 同窓会では、創立四十

ました。この名簿は、三十六期生までの住所や就職先を記載したもので、一部千五百円です。必要な方に販売していますので、次のところにお問い合わせください。

▽同窓会事務局

▽決勝トーナメント一回戦

杉沢中 3-0 五一中C

五一中 B 3-1 五一中D

▽同準決勝

天王町 3-1 五城目A

▽同決勝

天王町 3-0 大潟村

▽同決勝

天王町 3-1 五城目A

▽同準決勝

天王町 3-1 五城目A

▽同決勝

天王町 3-1 五城目A

▽同準決勝

天王町 3-1 五城目A</p

お知らせコーナー

進学予定者に融資します

国の進学ローン

国民金融公庫では、来年の四月に進学を予定される方の父母を対象に国の進学ローンの申し込みを受け付けています。

融資金は、入学金などの学校納付金のほか、進学に際し必要な資金として幅広く利用できます。

融資額 五十万円以内
△融資額 年五・七%

△融資対象者 高校、大学などに進学される方の父母。または進学される方（勤労学生に限る）

△利率 年五・七%
△問い合わせ先 国民金融公庫秋田支店（☎32-1564）
1）、または最寄りの金融機関へ

年末の交通安全運動

12月1日～10日

「年末の交通安全運動」が十二月一日から十日まで行われます。

これは、年末のあわただしさや積雪、凍結による道路事情の悪化、飲酒運転などから交通事故の多発が予想され、期間中、次の四点を目標に掲げて交通事故防止の徹底を図るものであります。

▼安全速度の励行によるスリップ事故の防止

▼飲酒運転の徹底追放

▼安全運転の徹底追放

入園児を募集

五城目、大川、内川の各保育園では、昭和六十三年度の

- ・手芸、民芸品
- ・即売コーナー 野菜、くだもの

△内容

県心身障害者総合福祉展が、次とのおり開催されます。

心身障害者総合福祉展

12月5日から社福会館で

△問い合わせ先 県心身障害者総合福祉展が、次とのおり開催されます。

農家の皆さん相談ありませんか

農業委員会と県農業会議では、農業者年金の受給や加入などわからない点等農業に関する疑問のある方のために相談会を開催します。県農業会議担当職員が相談に応じますので、気軽にご相談ください。

△日時 十二月五日～九日

午前九時～午後五時

△場所 县社会福祉会館二階展示ホール（秋田市旭北栄町一十五）

△内容

展示品 書道、絵画、写真、

手芸、民芸品

即売コーナー 野菜、くだもの

求職受付は木曜日です

秋田公共職業安定所

△受講料 無料

△場所 五城目町商工会館二階会議室

△講師 五城目警察署専門官

△受付曜日・時間

木曜日 午前十時～十時十分

△期間

昭和六十二年十一月二十一日～昭和六十三年二月五日

△受付曜日・時間

木曜日 午前十時～十時十分



チングルマ

松浦修作
(小池町)

森林限界を越える高山のお花畠を代表するチングルマは、鳥海山、月山、森吉山などに大群落があり、登山者の目を楽しませてくれる。中でも鳥海山に産するものは花が大きく、チョウカイチングルマと

野草のたのしみ

(17)

おたんじょう
おめでとうござります



畠山直ちゃん
(62.10.6生)
和二・優子さん長女／曙町

△おかあさんの一言▽
これから先、たいへんだと思うけど頑張ってゆきたい。
とにかく素直に育つてほしいです。

おへやみ
申し上げます

(敬称略)

秋田山草会の松山会長の御教示によれば、高山植物であるチングルマが亜高山帯まで下りて群落を作っているところは、きわめて稀であるとの事。大切に保存したい自生地である。

栽培は気むづかしいところがあり、一、二年機嫌とりをさせられるが、環境に慣れれば丈夫に成育する。

佐々木久雄	佐々木治吉	加藤ヒテ	河井はつの	畠山鶴松	伊藤タカ
72歳	73歳	90歳	75歳	65歳	92歳
岩城町	昭辰町	西野	希望ヶ丘	上山内	10月9日
10月17日	10月14日	10月13日	希望ヶ丘	10月12日	10月10日
佐藤邦彦	伊藤武治	木村彦一	小玉ヨシノ	越高鶴治	寒川井兵蔵
73歳	75歳	89歳	76歳	82歳	15歳
中村	北々口	岡本二区	紀久栄町	水沢	10月18日
10月31日	10月30日	10月25日	紀久栄町	岩城町	10月21日

菊地翔平	光晴・昭子	猿田大樹	春一・秋子	近藤裕佑	茂孝・由美子	佐々木愛・二女	義克・勝子	千葉真也	千代美・朋子	畠澤直美	佐々木祥平	佐々木・広子	覚・幸子	武塙友磨	金澤新也	和範・由美子	田仲美律子	和美・百合子	勝美・百合子	武塙友磨	千葉真也	千代美・朋子	畠澤直美	佐々木・勝子	近藤裕佑	
長男	長男	大樹	秋子	二男	新里町	二女	勝子	長男	大樹	秋子	二男															
10月22日	10月22日	10月22日	10月22日	10月22日	10月22日	10月22日	10月22日	10月22日	10月22日	10月22日	10月22日	10月22日	10月22日	10月22日	10月22日	10月22日	10月22日	10月22日	10月22日							
上樋口上	上樋口上	上樋口上	上樋口上	上樋口上	上樋口上	上樋口上	上樋口上	上樋口上	上樋口上	上樋口上	上樋口上	上樋口上	上樋口上	上樋口上	上樋口上	上樋口上	上樋口上	上樋口上	上樋口上							
10月15日	10月15日	10月15日	10月15日	10月15日	10月15日	10月15日	10月15日	10月15日	10月15日	10月15日	10月15日	10月15日	10月15日	10月15日	10月15日	10月15日	10月15日	10月15日	10月15日							

町の人口と世帯

11月1日現在

人 口	15,184	人 (−19)
(男)	7,224	人 (−13)
(女)	7,960	人 (−6)
世 帯	3,938	世帯 (8)

※ () 内は前月との比較